

UPSってどう選べばいいの？

IoT化やオペレーションの自動化によって、管理すべきデータの量も重要性もどんどん増していきますね。そんなデータを管理するサーバや製造装置を停電から守る「UPS」の選び方についてまとめてみました。



データを管理している重要なサーバが増えてきた
自然災害による停電対策に不安がある



➡ **UPS(無停電電源装置)**を見直してみませんか？

● UPS(無停電電源装置)の選び方のポイントって？？

I. 方式を選択する

- ① 常用商用給電方式 (コスト低、瞬断伴う)
- ② ラインインタラクティブ方式 (①+電圧調整機能)
- ③ 常時インバータ給電方式 (常時安定供給、無瞬断)



II. UPSに接続する機器の総容量を計算

接続する機器の**VA・W各総容量**のどちらの数値も満たすUPSを選定する

III. バックアップ時間を決める

電源異常時に**サーバなどの負荷をシャットダウンする時間の2倍以上**で設定バックアップ時間にはゆとりを持ってUPSを選ぶのがコツ

台風・落雷・ゲリラ豪雨・地震など、自然災害のリスクは年々増大傾向にあります。
まずは、絶対停止してはいけない重要な機器を“守る”対策から見直してみませんか？

日立小型UPS
ミニ・セーフHIVERTER-77

常時インバータ給電方式 長寿命モデルあり
出力容量は幅広い0.75~1.5kVA

○日立UPS詳細はこちら

<https://www.hitachi-ip.co.jp/products/ups/index.html>

